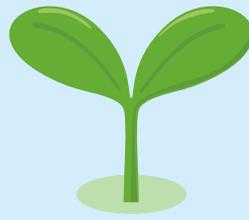


～育てよう 未来を見つめる かがやく瞳～

若い芽



Vol. 7

インターネットでキズつけない! キズつかない!

あなたは大丈夫?
インターネットの落とし穴



P1

会長メッセージ ～青森県の小学生の皆さんへ～
毎月第3日曜日は「家庭の日」
子どもに関する相談窓口

P2

インターネットでキズつけない! キズつかない!
～あなたは大丈夫? インターネットの落とし穴～

P4

わたしたちの小学校ではこんな活動をしています
青森市立油川小学校 弘前市立新和小学校
八戸市立三条小学校 つがる市立森田小学校
東北町立上北小学校 むつ市立奥内小学校

P7

青少年育成青森県民会議の事業紹介
～県内一斉声かけ活動への協力～

P8

青少年育成青森県民会議活動報告

P10

青少年健全育成に向けた青森県の取組

P11

家族でチャレンジ! クロスワード



青少年育成青森県民会議



会長メッセージ ～青森県の小学生の皆さんへ～

あなたの力になりたいと思っている大人がたくさんいます。



みなさん、こんにちは。
今年^{ことし}は、地域^{ちいき}のお祭り^{まつり}が開催^{かいさい}されたり、学校^{がっこう}行事^{ぎぎょう}や部活動^{ぶかつどう}の大会^{たいかい}なども無事^{むじ}におこなわれ、少しずつ、コロナ^{まへ}前の日常^{にちじょう}が戻^{もど}ってきたように感じ^{かん}ます。久しぶり^{ひさ}に家族^{かぞく}で旅行^{りょこう}に出か^いけた人^{ひと}もいるのではない^{ではない}でしょうか。コロナ^{まへ}がなくなったわけ^{わけ}ではありませんが、3年^{ねん}の間^{あいだ}で、このウイルス^{ウイルス}とうまくつきあ^{つきあ}っていく方法^{ほうほう}をみんな^{みんな}で考^{かんが}えてきたおかげ^{おかげ}です。

一方^{いっぽう}で、コロナ^{コロナ}にかかる人^{ひと}は増^ふえ続^{つづ}けていて、私^{わたし}たちは、常^{つね}に「コロナ^{コロナ}にかかるかもしれない」という不安^{ふあん}と隣^{とな}り合^あわせで生活^{せいかつ}しています。

もし、気分^{きぶん}が落ち込^こんだり、悩^{なや}んでいることが

あ^あったら、一人^{ひとり}で心配^{しんぱい}せずに、近く^{ちか}の大人^{おとな}やお友達^{ともだち}などにそのこと^{こと}を話^{はな}してみてください。身近^みな人^{ひと}には話^{はな}しにくいのであれば、電話^{でんわ}などで、自分^{じぶん}の気持^{きもち}を話^{はな}したり、相談^{そうだん}することができる専門^{せんもん}の窓^{まど}口^{ぐち}もあります。みなさん^{みなさん}のまわり^{まわり}には、いつ^{いつ}でも力^{ちから}になりたい^{なりたい}と思^{おも}っている大人^{おとな}がたくさんいます。

今^{いま}は、みんな^{みんな}で知恵^{ちえ}をしぼり、コロナ^{コロナ}下^かでどのよう^{よう}なこと^{こと}ができるか工夫^{くふう}し、協力^{きょうりょく}し合^あって、毎日^{まいにち}を大切^{たいせつ}に過^すごしていきましょ^うう。みなさん^{みなさん}を応援^{おうえん}しています。

令和4年12月
青少年育成青森県民会議
会長 橋本 都



毎月第3日曜日は「家庭の日」

青森県と青少年育成青森県民会議では、毎月第3日曜日を「家庭の日」とし、家族のぬくもりを通じて絆を深める日としています。

1 家族みんなで集まり、話し合いの場を持ちましょう

毎月の「家庭の日」の計画を立ててみませんか？
地震や停電など「いざ」というときの備えや避難場所などを家族みんなで確認するのもいいですね。



2 家族みんなで協力しあいましょう

家事はみんなで分担してやってみましょう。みんなで協力し合うと、大変なことも楽しくできますよ。



3 家族一緒の時間を楽しみましょう

家族で笑顔あふれる時間を共有しましょう。その日あったことについて話したり聞いてあげるだけでも、子どもたちにとっては楽しいイベントです。



子どもに関する相談窓口

困ったときは、一人で悩まず相談してください。

◆24時間子供SOSダイヤル

子供のいじめ、虐待、不登校に関する悩み相談
☎0120-0-78310 または ☎017-734-9188
24時間対応

◆子ども・若者総合案内（青森県青少年・男女共同参画課内）

お悩みの内容に応じた相談窓口・専門機関の紹介
☎017-777-6123
9:00～17:00（土・日・祝日・年末年始を除く）



◆少年相談窓口（青森県警察本部生活安全企画課内）

少年の非行・家出・犯罪被害等に関する相談
【少年サポートセンター】
☎0120-58-7867（こどもはなやむな）
8:30～17:15（土・日・祝日・年末年始を除く）
【少年サポートメール】
✉youngmail-587867@extra.ocn.ne.jp
※24時間受信、回答は2、3日後
（土・日・祝日・年末年始を除く）

インターネットで キズつけない！キズつかない！

うちのひと
読んでね

あなたは大丈夫？インターネットの落とし穴

オンラインでの授業や動画を見たり、友達とのゲーム通信など、生活の中でインターネットを使う機会が増えていますね。とっても便利で楽しいインターネットですが、使い方をまちがえると大変なことになるかも？ちょっと怖いインターネットの落とし穴をチェック！

1

ゲームや動画がやめられなくて
毎日夜更かし・・・朝から眠
くて調子が出ない

楽しくてついついやめられなくなっちゃうインターネット。保護者にかくれてこっそり夜中まで見てしまうことも・・・暗い中で画面を見ると、脳が目覚め、睡眠の質が下がります。寝不足で生活リズムが崩れ、遅刻や不登校になることも。

また、ゲームにのめりこんでしまうと、ゲーム障害（※）という病気になることもあります。

※ 2019年に国際疾病分類に追加（WHO）

2

ガチャ引いて限定レアキャラ
ゲット!・・・その後請求〇万円!?

強いキャラクターや特別な限定アイテムなど、ゲームをしていれば欲しいモノがいっぱい!「基本プレイ無料」のゲームはアイテムゲットの際に課金が必要な場合がほとんどです。保護者とアカウントやゲーム機を一緒に使っている場合、登録されたクレジットカードで、保護者が知らないうちに高額課金されてしまうことも・・・。

3

ネットで知り合った仲良しのお
友達と実際に会うことに!知ら
ない場所に連れ去られて・・・

オンラインゲームやSNSでは知らない人と交流する機能があります。チームになって遊んだり、趣味があって盛り上がると、いい人だと思って気を許してしまいそうになりますよね。

そうした気持ちを利用して、誘い出されたりさらわれたりするケースが多発しています。

4

グループトークで送信ミス!誤
解されて、仲間外れに・・・

LINEなどのSNSやチャット機能を使って、学校の時間以外でも友達とコミュニケーションをとる子どもたちが増えています。ちょっとした言い方や、「?」や「!」などの記号の使い方の違いで、気持ちが正しく伝わらず、トラブルになることがあります。SNSはグループ見しか見ることができないため、トラブルの発見が遅れることも・・・。

子どものネットトラブルに関する相談窓口

◆ネット通報・相談窓口（青森県教育庁）

ネット上のいじめや有害情報を発見したら

青森県 ネット通報

検索



◆警察安全相談（青森県警察本部警察安全相談室）

8:30～17:00（土・日・祝日・年末年始を除く）

ネット上の犯罪被害を発見した時、犯罪に巻き込まれたとき

☎ #9110 または ☎ 017-735-9110



◆消費者ホットライン

（土・日・祝日・年末年始を除く）

ネットトラブル（消費者問題）で困ったとき

局番なし ☎ 188（いやや）

お近くの消費生活センターをご案内します

◆子どものネット依存（健康被害）相談窓口（青森県医師会）

13:00～16:00（土・日・祝日を除く）

ネット依存に関する相談

【対象：県内在住の小・中・高生及びその保護者、
県内の教育関係者】

☎ 017-757-9888

保護者の方へ

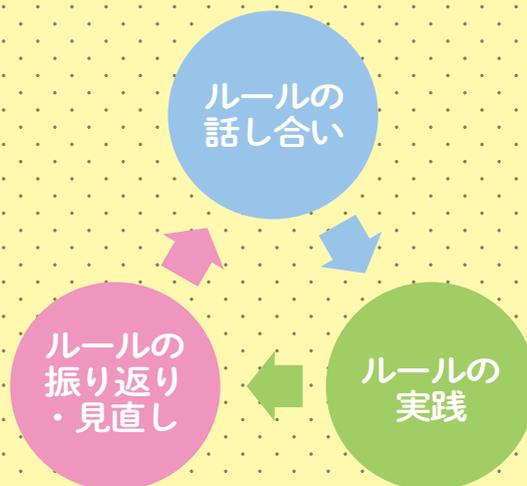
家庭のルールを話し合おう

インターネットの使い方のルールは、子どもが主体となって考え、納得できるものにするのが大切です。ルールを守っていたら認めてあげて、「できた!」を積み重ねていきましょう。

子どもの成長に合わせて、取り巻く環境も変わっていきます。定期的にルールを見直すことも重要です。

保護者のみなさんが子どもの手本となります。正しい使い方を心がけましょう。

子どもの成長に合わせた ルールづくり



携帯電話等を使う前に家族で話し合っ
て、ルールをつくりましょう

一方的な
ルールでなく、
「お互いの約束」に
しよう

- ・使用時間は1日()時間までにします。
- ・()時以降は()に置きます。
- ・歩きながら、自転車に乗りながら使いません。
- ・買い物や課金をするときは保護者に相談します。
- ・悪口や個人が特定される情報を書き込みません。
- ・裸の写真を送り返しません。
- ・オンラインゲームやSNSで知り合った人に誘われても、子どもだけで会いに行きません。
- ・トラブルが発生したときは、すぐに保護者や先生に相談します。
- ・IDやパスワードを人に教えません。

作成日: 年 月 日 / 更新日: 年 月 日

インターネットを使うときの 7つのやくそく

声に出して読んでみよう!

- か** 人の悪口やうそを **か** きこまない
- つ** 他人のパスワードを勝手に **つ** かわない
- お** 自分の名前や住所を **お** しえない
- み** 知らないサイトやメールは **み** ない
- そ** 困ったらすぐに大人に **そ** うだんする
- し** ネットの話をもっと **し** んようしない
- る** 家族で決めた **ル** ールを守る

「親子で話し合ってみる」「家庭のルールづくりを始める」なら 青森県のサイトへ

青森県では、インターネットの安全な利用に関する情報を掲載したホームページを公開しています。子どもたちのインターネット利用実態に関する情報や、利用できるフィルタリング機能の種類、青少年の適切なネット利用のための家庭でのルール作りの例を紹介しています。

ネットリテラシー（インターネットを適切に使う能力）の育成に役立つ学習コンテンツや情報モラルのチェックができるテストを掲載した総務省のサイトも紹介しています。



<https://aomori-safe-internet.jp/>





活動紹介

～わたしたちの小学校ではこんな活動をしています～

東青地区

青森市立油川小学校

～地域とともに、「かしこく」「やさしく」「たくましく」
生きる油小キッズ!～

本校では、リトル JUMP チームを中心に、全校縦割り班が輪番であいさつ運動に参加し、全校児童の心の交流を図るとともに、明るい学校づくりを目指しています。

また、地域の人財を活用し、油川地区にある野木和

公園の自然にふれる学習や、国道 280 号線沿いに飾るかし作品の制作、地域のねぶた祭りに関わる学習及び「油川ねぶた祭り」への参加等、地域の魅力についての学びを深める「油川ふるさと未来学（油川に関する学習）」を進めています。



リトルJUMPチームは、笑顔あふれる明るい学校づくりを目指して、毎朝の「あいさつ運動」に取り組んでいます。



3年生は、地域に詳しい方と一緒に「野木和公園の散策」を行い、その魅力にふれました。



5年生は、かかしロード実行委員の皆様のご協力のもと、「かかし制作」を行い、出品しました。



4年生は、地域のねぶたに詳しい方を講師にお招きした「ねぶたの学習会」や、青年会議所の「Cはやし隊」の方々の協力のもと「ねぶたの体験学習」を行いました。また、それらの学習を生かして、たくさん子どもたちが7月31日(日)に行われた「油川ねぶた祭り」に参加し、地域の方と一緒に祭りを楽しみました。



中南地区

弘前市立新和小学校

～ 仲よく 笑顔でつなく 新和小 ～

本校では、生活委員会を中心に、毎日「あいさつ運動」を行っています。スクールバス登校の児童が多く、担当委員会の子どもたちがそろってのあいさつ運動は難しいのですが、全校児童が元気なあいさつをしてくれるようにとがんばっています。

また、学期初めには、保護者と教職員が協力し、登校指導やあいさつ運動を行い、安全な登下校を呼びかけています。

他に、地域の方を講師に、地域の特色であるりんご栽培について学んでいます。



登校時の安全を見守っています。



登校班で安全に登校しています。



地域の方りんご栽培について教えてもらっています。



あいさつ運動で元気よくあいさつしています。



活動紹介

～わたしたちの小学校ではこんな活動をしています～

三八地区

八戸市立三条小学校

～自分たちでつくる仲良く楽しく過ごせる三条小学校～

本校では、児童会スローガンの達成に向けて、委員会活動に取り組んでいます。また、リトル JUMP を中心として、学年ごとに玄関や通学路に立ち、通年でありさつ運動を行っています。学期の初めには、地域の

交通安全協会の方々やクラブチームの皆さんと一緒に、通学路での見守り活動も行いました。学校と地域が連携して、子どもたちが安全に登校できるよう取り組んでいます。



西北地区

つがる市立森田小学校

～夢を持ち よく考え たくましく行動する子～

☆「あいさつ」のキャッチフレーズ☆
「あ」…あいての目を見て
「い」…いつでもだれにでも
「さ」…さきに自分から
「つ」…つづける笑顔で

本校では、児童会役員・ボランティア委員会が中心となり、朝のあいさつ運動を行っています。
また、年に2回、森田小・中学校 PTA が合同であいさつ運動を展開し、地域と学校が協力して子どもたちの健やかな成長を促しています。
今後も、子どもたちの笑顔あふれる学校を目指して、活動を続けていきます。





活動紹介

～わたしたちの小学校ではこんな活動をしています～

上北地区

東北町立上北小学校

～ 地域とともに生きる「上小っ子」を目指して～

上北小学校は、「かしこく」「うつくしく」「すこやかに」を合い言葉に、学校と地域が密着して活動を行い、より良い教育環境を目指している学校です。

子供たちは、進んで挨拶をし、「ありがとう」や「ご

めんなさい」が素直に言える、素直で優しい子ばかりです。令和3年度に50周年を迎え、今年は新しいスタートとなりました。今後も、より一層、学校・保護者・地域が連携した取組を進めていきたいと思ひます。



あいさつ運動では、保護者、青森県青少年健全育成推進員の方々に協力いただき、声かけを行いました。



登校する児童も大きな声であいさつをしてくれました。



3年生は、地域の特産物である「しらうお」について、東京都の小学生とオンラインで結びながら合同で学習しました。



5年生は、地域の特産物である「紫黒米」の学習をし、田植えを体験しました。収穫したお米で餅つきをする予定です。

下北地区

むつ市立奥内小学校

～ 明るく 優しく 前向きに～

本校の子どもたちは、日々、自分の夢や目標に向かって「明るく 優しく 前向きに」をテーマに学校生活を送っています。あいさつ運動については、運営委員会が中心となり、今年度は「県内一斉声かけ活動」の

取組として、地域の民生委員の方々と共に実施しています。今後も、子どもたちの健やかな成長を願って、学校・保護者・地域と連携した取組を進めていきたいと思ひます。



あいさつ運動では、「おはようございます。」の元気なあいさつが響き渡ります。



地域の方々と学校園にサツマイモの苗を植えました。秋には楽しく収穫体験を行いました。



危険箇所を示した看板が見えやすいように、PTAの方々が草刈りをしていただきます。



保存会の方々からご指導いただき、地域の伝統芸能である奥内歌舞伎の継承に取り組んでいます。

青少年育成青森県民会議の事業紹介 ～県内一斉声かけ活動への協力～

青少年育成青森県民会議では、青少年育成県民運動の活性化を図るため、多くの育成団体や関係機関の支援・協力を得ながら、さまざまな事業を行っています。

今年度も、県が行う「県内一斉声かけ活動」に多くの団体が参加・協力しました。

黒石市青少年相談センター 指導員協議会



4月11日 黒石市立黒石東小学校

青森県少年警察ボランティア 連絡協議会



4月20日 青森市立戸山西小学校
青森市立戸山中学校

むつ市青少年健全育成推進員 協議会



7月11日 むつ市立若生小学校

三沢市青少年健全育成推進員 連絡協議会



7月14日 三沢市立三川目小学校

青少年育成十和田市民会議



8月24日 十和田市立松陽小学校

青少年育成平川市民会議



8月30日 平川市立竹館小学校

青森県青少年健全育成推進員 五所川原市協議会



9月7日 五所川原市立三輪小学校

～青少年育成青森県民会議を応援しています！～ 令和4年度 特別会員（団体・企業）の皆様

（敬称略）

【青森市】

青い森鉄道株式会社
青森うとらライオンズクラブ
青森オフセット印刷株式会社
青森かもめライオンズクラブ
青森空港ビル株式会社
青森県遊技業協同組合
青森中央ライオンズクラブ
青森中央ロータリークラブ
青森トヨタ自動車株式会社

青森ねぶたライオンズクラブ
青森はまなすライオンズクラブ
青森放送株式会社
青森まほろばライオンズクラブ
青森ライオンズクラブ
一般財団法人青森県高等学校安全互助会
一般社団法人青森県建設業協会
一般社団法人青森県産業資源循環協会
株式会社青森銀行
株式会社東洋社

株式会社ヒグチ
株式会社ローソン青森西支店
川口印刷工業株式会社青森営業所
公益社団法人青森県医師会
公益社団法人青森県柔道整復師会
公益社団法人青森県宅地建物取引業協会
社会福祉法人青森県共同募金会
損害保険ジャパン日本興亜株式会社
第一印刷株式会社
第一生命保険株式会社青森支社

青少年育成青森県民会議 活動報告

第44回青森県少年の主張大会を開催しました

令和4年9月27日（火）、五戸町立五戸中学校を会場に、「第44回青森県少年の主張大会」を開催しました。（主催：青少年育成青森県民会議・独立行政法人国立青少年教育振興機構）

少子高齢化、国際化、情報化が急速に進み、環境が目まぐるしく変化する現代社会において、子どもたちは、広い視野と柔軟な発想や創造性などとともに、物事を論理的に考える力や、自らの主張を正しく伝え、理解してもらおう力を身につけることが大切です。この大会は、子どもたちにとってこれからの契機となることを願い、実施しています。

当日は、応募作品の中から原稿審査で選ばれた8名の中学生が、それぞれの主張を力強く発表しました。審査の結果、『私なりのウィズコロナ』の演題で発表した、弘前市立東中学校3年の工藤百華さんが最優秀賞に選ばれました。



発表の後には、十和田バラ焼きゼミナール舌校長の畑中宏之さんによる「ラビアンローズ～バラ色の人生を～」と題した講演が行われました。

自分や地域の良さや強みを発信していくために大切なことなどについて、情熱あふれるお話をしていただき、大変有意義な時間となりました。



最優秀賞を受賞した
工藤百華さん



十和田バラ焼きゼミナール
舌校長 畑中宏之さん

- **最優秀賞**
私なりのウィズコロナ
弘前市立東中学校 3年 工藤百華さん
- **優秀賞**
Hey,siri AI と共存する
社会とは？ 大間町立大間中学校 2年 佐藤香月さん
兄の存在
五戸町立五戸中学校 3年 小野葵衣さん
- **優良賞**
こころの交流
五戸町立倉石中学校 3年 高村桃花さん
同じ人間として
今別町立今別中学校 3年 横岡茉莉さん
その一票どうする？
階上町立道仏中学校 1年 長根明凜さん
温かさで救う心
青森県立三本木高等学校附属中学校 3年 久保帆乃さん
僕の宝物
風間浦村立風間浦中学校 1年 工藤彪馬さん

～青少年育成青森県民会議を応援しています！～ 令和4年度 特別会員（団体・企業）の皆様

（敬称略）

中央薬品株式会社中央調剤薬局
電源開発株式会社
東奥日報販売店主会
東北電力株式会社
日本生命保険相互会社青森支社
日本放送協会青森放送局
三井住友海上火災保険株式会社青森支社
明治安田生命保険相互会社青森支社
ワタナベサービス株式会社

【弘前市】
青森県カラオケ事業防犯協会
株式会社伸和産業
株式会社青南商事
嶽開発株式会社
津軽警備保障株式会社
弘果弘前中央青果株式会社
弘前西ライオンズクラブ

【八戸市】
青い森信用金庫
株式会社北奥設備

協同組合八戸管工事協会
南部電機株式会社

【五所川原市】
五所川原ライオンズクラブ
有限会社アート印刷

【十和田市】
株式会社石川設計
社会福祉法人「福祉の里」
田中建設株式会社

青少年育成青森県民会議 活動報告

青少年健全育成の推進に貢献した団体・個人を表彰しました

県民会議では、青少年健全育成の推進に貢献した団体・個人などを「青少年育成青森県民会議表彰」において毎年度表彰しています。

令和4年6月21日(火)にアピオあおもり(青森市)において開催した令和4年度総会で表彰式を行いました。今回表彰を受けられた受賞者の皆様は下記のとおりです。

団体の部 4団体

相馬子ども会育成協議会 様(弘前市) 青森県青少年赤十字賛助奉仕団 様(青森市)
東地区青少年生活指導協議会 様(八戸市) つがる市生活指導協議会 様(つがる市)

個人の部 8名

阿部 博明 様(青森市) 仲野 浩二 様(弘前市)
佐々木武弘 様(むつ市) 川越 幸恵 様(十和田市)
常田 清彦 様(青森市) 野呂 秋江 様(弘前市)
山田 正幸 様(八戸市) 鈴木 和子 様(つがる市)

受賞者の皆様、おめでとうございます!



橋本会長から表彰状を授与いたしました。

社会的貢献の部 2団体

青森かもめライオンズクラブ 様 青森県遊技業協同組合 様

温かいご支援に感謝申し上げます。



開催報告

青少年健全育成指導者研修会

新型コロナウイルス感染症下での子どもたちを取り巻く課題とその対応



講師
弘前大学教育学部教授
田名場 忍 氏

青少年育成青森県民会議では、令和4年6月に、青少年育成指導者研修会(令和4年度総会と併催)を開催し、弘前大学教育学部教授の田名場忍さんによる「新型コロナウイルス感染症下での子どもたちを取り巻く課題とその対応」と題した講演を行いました。

田名場さんからは、生活様式の変化による様々な制限がある中での子どもたちとのコミュニケーションのとり方や、自分を大事にしてくれる大人がいることを伝えられるような接し方の大切さについてお話いただきました。

青少年育成青森県民会議では、青少年の健全育成に係る各種研修会を行っています。会員だけでなく、関心のある方はどなたでも参加できます。

～青少年育成青森県民会議を応援しています!～ 令和4年度 特別会員(団体・企業)の皆様

(敬称略)

【三沢市】

株式会社青建設計
鈴木建設工業株式会社
浪岡電設有限会社
三沢木崎野ライオンズクラブ
三沢市商工会
三沢東ロータリークラブ
有限会社加澤商店
有限会社宮野燃料

【むつ市】

一般社団法人むつ青年会議所
株式会社マエダ
むつ商工会議所
リサイクル燃料貯蔵株式会社

【平内町】

株式会社 BLUE ACE

【藤崎町】

常盤村養鶏農業協同組合

【六ヶ所村】

日本原燃株式会社

【おいらせ町】

株式会社三村興業社
有限会社三沢自動車

【県外】

日本たばこ産業株式会社東北支社

青少年健全育成に向けた青森県の取組

「笑顔の未来へのメッセージ」作品募集事業

子どもたちが命を大切にし、他人への思いやりを持ち、たくましく健やかに成長していけるよう、県民総ぐるみで推進している「命を大切にする心を育む県民運動」の一環として、作品を県内の小学生・中学生・高校生を対象に募集しました。

2,307点の応募の中から決定した、各部門の最優秀賞をご紹介します。

メッセージ部門

家族や友達、10年後の自分自身などに宛てた、応援してほしい夢や希望など、未来への前向きな思いをつづった作品

★小学生の部最優秀賞★

夜中に目が覚めた。手を伸ばすとあったかいお母ちゃんの手。それだけで一安心。いつか私もだれかのあったかい手になれたらいいな。

葛西 うめ乃さん（弘前市立大成小学校6年）

★中学生の部最優秀賞★

作曲家になる。辛くても苦しい人達に寄りそえる。そんな曲を作る。誰かの心に留まって、灰色の日常が、鮮やかに染まれば良いな。

新山 幸華さん（むつ市立田名部中学校1年）

★高校生の部最優秀賞★

周りと違うからって下を向く必要はないんだ。君は悩みながら必死に生きている。自分の道を生きている。私はそんな君が好きだ。

高森 陽圭さん（青森県立尾上総合高等学校3年）

図画部門

家族のふれあいがあり、明るく楽しい雰囲気表現した「わが家の『家庭の日』」をテーマとした作品(小学生対象)

★最優秀賞★



じじばばの作った野菜がたくさんならぶ車庫で、ピッチャーぶく、バッターばばの野球をするのが大好きです。じじばば長生きしてね。

寺沢 賢青さん（十和田市立南小学校5年）

入賞作品を掲載した「令和5年度版カレンダー」を作成し、県内の小・中学校、高等学校、特別支援学校へ配付します。

「輝く笑顔推進キャンペーン」県内一斉声かけ活動

年4回、各1週間程度の期間を設定し、県内の小学校・中学校・高等学校、特別支援学校で一斉に、保護者や地域住民等が参加して互いに声をかけあう声かけ活動を実施しています。（主催：青森県、共催：県教育委員会、県警察本部、青少年育成青森県民会議）



他人を思いやり命を大切にする心を育む対話集会



地域の大人と中学生・高校生が「思いやり」や「命の大切さ」について意見交換する「対話集会」を実施しています。今年度は、中学校・高等学校計13校で開催することとしており、生徒と地域の大人との相互理解を促進し、信頼関係の構築を図ることによって、地域全体で子どもを見守る環境づくりを進めています。

詳しくは



令和4年度青森県推奨図書のご案内

県では、青少年健全育成条例に基づき、青少年の健全な育成に特に有益であると認められる書籍等を推奨しています。

チューニング! 風祭千著

青森市の中学生4人の出会い。パラパラの4人のチューニングが合ったとき最高のハーモニーが生まれる。



ふたりのえびす 高森美由紀著

八戸えんぶりでえびす舞を踊ることになった2人が互いの気持ちをぶつけながら最後につかんだものは・・・?

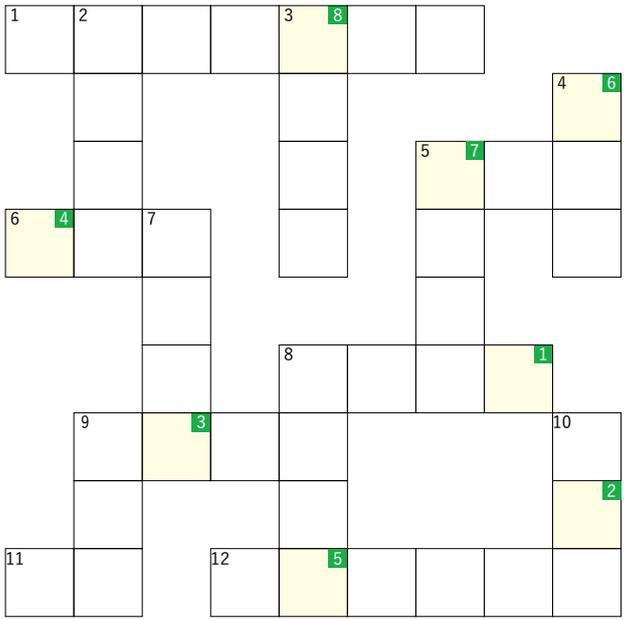


詳しくは



抽選で図書カードをプレゼント! 家族でチャレンジ!クロスワード

タテ・ヨコそれぞれのカギをヒントにクロスワードを
といてみよう!色のついたマスは文字を **1** から **8** の
順番に並べると、「ある言葉」が完成するよ!
おうちの方と一緒に考えて、プレゼントに応募してね!



タテのカギ

- ②物事のなりゆき。漢字では「経緯」と書きます。
- ③ラジオ番組などの聞き手のこと。
- ④しわのある硬い殻におおわれた木の実。
- ⑤外出先から帰らなければならない時刻のこと。
- ⑦本やインターネットなどから必要な情報を探すこと。
- ⑧神社やお寺にある、獅子に似た姿の像。
- ⑨お湯を沸かすのに用いる、土瓶のような形の道具。
- ⑩有害な紫外線から生き物を守ってくれる〇〇層。



ヨコのカギ

- ①違法・有害なサイトへのアクセスを制限し、安心してインターネットを利用できるよう手助けするサービス。
- ⑤SNSを適切に使うためには、情報〇〇が必要です。
- ⑥温かいご飯に新鮮な魚介類をのせて食べる、青森市の名物。通称〇〇丼。
- ⑧古い家屋で、最近ではリフォームでカフェになったものもあります。
- ⑨縄文杉で有名な世界自然遺産の島。
- ⑪物事の成功を願った行動をすること。「〇〇を担ぐ」。
- ⑫香川県名物の麺類といえば?



答え

1	2	3	4	5	6	7	8
---	---	---	---	---	---	---	---

プレゼント

抽選で**20名**の方に**1,000円分**の図書カードをプレゼント!

応募方法

はがきに**①答え ②氏名 ③郵便番号・住所 ④「若い芽 vol.7の感想」**または「**家庭の日について思うこと**」を明記して、下記のあて先まで送ってください。

あて先

〒030-8570 青森市長島1-1-1 県青少年・男女共同参画課内 青少年育成青森県民会議

しめきり

令和5年1月31日(火) ※当日消印有効

答え・当選者

2月上旬、県民会議ホームページで発表します!

たくさんのご応募
お待ちしております!



新規会員(個人・団体・企業)募集中

子どもたちの健やかな成長を一緒に応援しましょう!

次代を担う青少年が、心身ともに健やかにたくましく成長することは、県民すべての願いです。青少年育成青森県民会議は、国や県が行う施策に呼応し、県内の市町村や関係団体と連携して青少年育成県民運動を推進しています。

現在、新規会員を募集中です。多くの皆様のご加入をお待ちしています!

Q青少年育成青森県民会議は、どんな活動をしているのですか?

地域でのあいさつ運動の推進、「少年の主張大会」や各種研修会・勉強会の開催、育成関係者の表彰など、青少年の健全育成に関するさまざまな事業を行っています。

Q会員になりたいのですが、どうすればいいですか?

入会申込書をお送りしますので、事務局(県青少年・男女共同参画課)までご連絡ください。

入会申込書はホームページからもダウンロードできます。必要事項を記入し、お送りください。

年会費

県民会議の活動は、趣旨にご賛同いただいた皆様の温かな支援に支えられております。ご支援・ご協力をお願いします。

正会員

- 個人 …………… 3,000円
- 団体・企業 …… 6,000円

特別会員

- 個人・団体・企業 …… 10,000円以上

情報啓発誌 若い芽 第7号 (2022年12月発行)

■編集・発行■



～育てよう 未来を見つめる かがやく瞳～

青少年育成青森県民会議

会長 橋本 都

青少年育成青森県民会議 事務局

青森県環境生活部 青少年・男女共同参画課

〒030-8570 青森市長島1-1-1

TEL. 017-734-9224 FAX. 017-734-8050

E-mail: seishonen@pref.aomori.lg.jp

青少年育成青森県民会議

検索

